

8/10  
県民福祉

## 反原発グループ 署名活動を開始

知事に提出へ年末まで

反原発グループによる署名活動の開始にちなんで「キックオフ集会」が九日、福井市宝永三丁目の県国際交流会館で開かれた。署名は県内各地でのイベントや街頭などで年末まで集め、西川一誠知事に提出する予定。大飯原発の再稼働の動向を見て、早めに提出することもあるという。

集会には約二百人が出席。大久保恵子さん、中寫



参加者の前であいさつする実行  
委代表の一人、中寫哲演さん  
福井市の県国際交流会館で

レイアウト・中西 卓郎

哲演さん、若泉政人さん、山本富士夫さんの四人の実行委員会代表が「高浜原発、大飯原発の再稼働は許さない。協力して、反対の声を集めましょう」などと呼び掛けた。会場では、光陽生協クリニック（福井市光陽三丁目）の平野治和所長や、福井から原発を止める裁判の会の吉川健司弁護士らも講演した。

実行委の署名文書では、福島第一原発事故がいまだに収束していないことや、使用済み核燃料の最終処分方法が決まっていないことなどを挙げ、「原発の再稼働を認めないでください。原発をなくして新しい仕事と雇用を増やす福井県にしてください」などと、西川知事に求めている。  
(布施谷航)